

## 導入事例 駒込病院のスマートホスピタル化を目指して 株式会社駒込 SPC 様

業種	病院運営
業務	東京都立駒込病院※1のPFI事業における病院施設等維持管理業務、 病院運営業務及び医薬品・診療材料等調達業務に関する統括マネジメント業務の提供 ※1 駒込病院 病床規模：815床（一般785床、感染30床）
導入先	都立駒込病院内で給食業務を担当するエームサービス株式会社従業員向けに導入
利用規模	約100名
利用オプション	サーマルカメラ一体型顔認証機器



1879年、主に感染症（伝染病）を診察する病院として開設され、現在はがんと感染症を中心とする疾患の高度医療サービスを行うとともに、総合病院として地域の医療サービスも行っている「東京都立駒込病院」。株式会社駒込 SPC 様は、そのパートナーとして患者さんや社会によりよい医療を提供するために、各種事業の統括・経営支援を行う三菱商事グループの企業です。院内給食業務は協力企業であるエームサービス株式会社様が担当されております。

## 導入背景

## — 導入前の課題を教えてください

（運営統括部 田村様）

大量調理施設衛生管理マニュアル（厚労省）の規定に基づく体調管理に人・物・時間的コスト等多くを取られていることが課題と感じていました。出勤者の一覧を印刷して記載させる手間や監査対策の為に保管しておく場所の確保、また保管したデータが紙であるが故に、再利用性の低さなどに課題を感じておりました。これまでもシステム化を検討しましたが、利用するにはITに不慣れな方も多く、導入に高いハードルがありました。

## — 導入のきっかけを教えてください

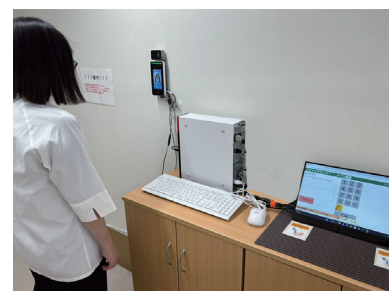
グループ企業から同システムについて情報提供があり、ウェビナーに参加してみたことがきっかけです。協力企業であるエームサービス様にも相談し、現場での運用効率化を目標として、複数のシステムを比較・検討しましたが、シンプルな「クイックチェッカー」が一番適していると判断致しました。



## 導入にあたり

## — 苦労した点などあれば教えてください

導入を担当した我々は操作が「シンプル」であると考えておりましたが、IT機器に不慣れな方には、カメラでの認証やタッチパネルによる体調の記録には多少のハードルがあったようです。どこを操作すればよいかかわらず、困っている方もおりましたが、それでも1週間後には皆さん慣れて頂くことができました。



## 導入効果と今後の展望

以下の効果を感じております。

- ・体温の測定と体調の記録が素早くできるので、入室作業がスムーズになりスタッフの負荷が軽減した。
- ・体温の虚偽報告がなくなり、管理精度の向上と安全で衛生的な職場環境が構築できた。
- ・一覧表を作成する手間と用紙保管場所の削減ができ、ペーパーレス化に寄与できた。
- ・「スタッフ及び管理者の事務的・心理的負担が軽減し、他業務に力を入れることができるようになった。」

（エームサービス様談）

今後はクイックチェッカーで集められた情報を有効に活用して、より一層安全で効率性の高い職場を目指していきます。



お問合せはこちら

株式会社トウ・ソリューションズ  
システムソリューション部 営業課  
03-5384-7533

